

会 議 録

会議名 (審議会等名)	第5期第7回相模原市中央区区民会議			
事務局 (担当課)	中央区役所区政策課 電話042-769-9802(直通)			
開催日時	令和元年5月30日(木) 午前9時30分～11時30分			
開催場所	相模原市立産業会館4階特別会議室			
出席者	委員	22人(別紙のとおり)		
	その他	1人(企画政策課1名)		
	事務局	15人(中央区長、中央区副区長、他13人)		
公開の可否	可	不可	一部不可	傍聴者数 1人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第	<p style="text-align: center;">開 会</p> <p style="text-align: center;">議 題</p> <p style="text-align: center;">(1) 中央区基本計画素案について</p> <p style="text-align: center;">(2) その他</p> <p style="text-align: center;">閉 会</p>			

主な内容は次のとおり。

(会長の発言 委員の発言 事務局の発言)

開 会

区民会議規則第3条第3項の規定により、飯島会長が議事を進行した。

会議の成立要件を満たしている旨の報告、傍聴希望者の報告を行い、傍聴を許可した。

傍聴希望者 1名

議 題

(1) 中央区基本計画素案について

事務局から、【資料1、2】に基づき説明を行った。委員からの意見は次のとおり。

また、本日の意見を踏まえて、事務局で素案を修正し、次回の区民会議において、素案の修正案を示し、検討することとなった。

(主な意見等)

【骨子案】

中央区の目指す姿が6項目あるが、「高め合っている、暮らしている、創っている」など過去形として表現している理由を教えて欲しい。

今回の目指す姿は、8年後の政策評価の観点から掲げている。8年後には、今回掲げている目指す姿になっていなければならないという想いを込めてこのような表現とした。

○計画全体の中で、「目指す」という言葉が複数出てくるが、「目を指す」と捉えられる可能性もあるため、人権擁護の視点から、「めざす」をひらがな表記にするのが適当である。

今回策定する区別基本計画は、市全体の計画の一部として一つの冊子に集約するため、表現等についてはある程度統一していく必要がある。全体のバランスを踏まえて検討する。

6項目ある中央区の目指す姿がスローガンに掲げられている「多様性」に結びついているのか。

目指す姿1から6を全て網羅しているまちを多様性のあるまちと表現しているのではなく、中央区が従来持っている多様性を大切にするという視点を持ちながら、それぞれの目指す姿に向かって取り組んでいくという意味を込めて、「人とまち宇宙をつなぐ中央区」に多様性を大切にすまちを目指すとした。

【中央区の目指す姿（子ども・教育） 中央区の目指す姿（共生・健康） 中央区の目指す姿（安心・安全）】

○子どもの安全を重点的に取り組んでいくという意味も込めて、取組方針1の重点的な取組にある「安心で良好な教育環境づくり」の部分で、「安全安心で良好な教育環境づくり」とするのが適当である。

○取組方針1に「誰もが安心して子どもを産み育てることができ」とあるが、近年、子どもを産めない、産まない選択がある中で、「誰もが」、「産む」という表現に違和感がある。

取組方針1については、妊娠・出産の分野も対象となるため、そのための施策につながる表現を入れたもの。「誰もが」を除く形で修正する。

○取組方針6に「いつ、どこで起こるかもしれない自然災害」とあるが、人的な災害の発生も考えられるため、「自然災害」を「あらゆる災害」とするのが適当である。

○取組方針7に「地域や交通安全・防犯関係団体、警察との連携により」とあるが、地域には様々な団体がある中で、それぞれの団体が個々で活動しているのが現状であり、体制づくりを明確にする必要がある。

意識の向上を図る前段として、警察との連携による体制づくりが必要となってくる。そのため、「警察との連携により」ではなく、「連携を強化し」、「連携を深める」などの表現への修正を検討する。

【中央区の目指す姿（活力・交流） 中央区の目指す姿（環境） 中央区の目指す姿（都市経営）】

○取組方針8の重点的な取組として、「個性を生かした商店街」とあるが、コンビニをはじめとした大規模事業者も対象に含めるために、「商店街など」とするのが適当である。

○取組方針10の重点的な取組として、「異なる文化や習慣を尊重し、外国人も含む」とあるが、分かりやすく表現するためにも、「外国人も含めて異なる文化や習慣を尊重し」とするのが適当である。

○取組方針10の重点的な取組として、「区民一人ひとりが地域文化の継承者となり」とあり、継承も大切なことであるが、中央区は、多様性を大切にすることで、今後、新しい文化が生まれていくという意味も込めて、「発信者」などの表現とするのが適当である。

○取組方針12の重点的な取組として、「省エネや車での外出を控える」などの文言を追加して欲しい。

○取組方針12と13において、「社会づくり」と「まちづくり」の区分けが不明確であるため、「ま

ちづくり」に統一して欲しい。

本日の皆様の意見を踏まえて、事務局の方で検討の上、修正する。

(2) その他

特になし

閉 会

竹田副会長あいさつの後、閉会。

第5期第7回相模原市中央区区民会議 委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	安藤 孝洋	小山地区まちづくり会議		出席
2	飯島 泰裕	学識経験者（青山学院大学）	会 長	出席
3	石井 トシ子	特定非営利活動法人男女共同参画さがみはら		出席
4	井上 政市	相模原交通安全協会		出席
5	牛尾 良一	中央地区まちづくり会議		出席
6	浦上 裕史	一般社団法人相模原市観光協会		出席
7	大木 美沙瑛	公募委員		出席
8	大谷 政道	相模原市公民館連絡協議会		出席
9	川道 英弘	相模原市立小中学校PTA連絡協議会		出席
10	神田 隆吾	公益社団法人相模原青年会議所		出席
11	木内 哲也	一般社団法人相模原市医師会		欠席
12	小林 充明	上溝地区まちづくり会議		出席
13	斎藤 奈美	特定非営利活動法人さがみはら環境活動ネットワーク会議		欠席
14	坂本 洋三	相模原市地区社会福祉協議会中央区連絡会		出席
15	佐藤 悠貴	公募委員		出席
16	清水 洋子	相模原市私立保育園・認定こども園園長会		出席
17	志村 勝美	田名地区まちづくり会議		出席
18	末永 暁子	横山地区まちづくり会議		出席
19	竹田 幹夫	星が丘地区まちづくり会議	副会長	出席
20	田代 明寛	清新地区まちづくり会議		出席
21	永野 堅次	相模原市民生委員児童委員協議会		欠席
22	中村 太郎	相模原商工会議所		出席
23	馬場 裕美	公募委員		出席
24	山口 信郎	大野北地区まちづくり会議		出席
25	割柏 秀規	光が丘地区まちづくり会議		欠席